

## 安倍政権による社会保障解体攻撃に抗して 地域に根を張った社保協活動を強めよう！ 松本地区社保協 2019 年度総会開催 (5/25)



松本地区社保協は、さる5月25日(土)午後2019年度総会を開催し、10団体17名が参加しました。

総会では、安倍政権による大増税・軍拡・社会保障解体攻撃に抗して、国民・市民と連帯して地域に根を張った地域社保協の活動を強化しようという関係議案を採択し、新役員を選出した。

総会で決定した本年度の活動方針は、①引き続き、県下19市中高い国保税の引き下げ、減免制度の拡充を求める活動を粘り強く取り組む、②介護保険改善の課題を重視し、介護保険料の引き下げ、利用料負担の軽減、新総合事業の改善などに向けた活動を強める、③今年度の自治体キャラバン行動は、松本市は

もちろん、塩尻市・安曇野市等の懇談を実施する、④松本市庁舎内の生活保護窓口等に設置している防犯カメラの撤去を求める活動を諸団体・個人とも連携した取り組みを展開する、⑤後期高齢者医療費の2割化の中止や消費税10%増税の中止を求める活動を強めながら、7月参院選挙で安倍暴走政治に厳しい審判を下そう、⑥来年3月施行予定の松本市長選挙を制度改善・要求実現の活動として位置づけとりくみを強める、⑦社会保障制度に関する学習会を旺盛に開催する、など。

総会では、9団体の代表者からそれぞれの団体の活動状況等について、報告がありました。総会で選出された新役員以下の通り(任期は2年間)。

会長：久保田真(松本民商)、副会長：御子柴耕也(松本地区労連)、三村功(中信民医連・本部)  
事務局長：湯浅健夫(健康友の会松本連絡会)、幹事：小林幸代(新婦人松本支部)、鈴木秀明(中信民医  
労)、大澤万里(健康友の会松本連絡会)、中島幸子(松本生健会)、藤沢満雄(年金者組合松筑支部)、  
小沢康士(中信民医連・松本協立病院)、新井 慶亮(中信民医連・塩尻協立病院)、  
あと中信民医連・協立福祉会の代表者、松本民商の代表者の他、新規加盟の団体から選出してもらう予定。

### 長野県社保協国保改善運動交流集会に参加を！

日時：2019年6月8日(土)午後1時～午後3時

場所：松本市勤労者福祉センター3-3会議室

**19年度国保料(税)の動向とたたかひの課題を共有しよう！**

### 相談窓口の防犯カメラ問題を考える市民の会に参加を！

日時：2019年6月24日(月) 午後6時～(受付開始 午後5時30分)

場所：松本市勤労者福祉センター2-4会議室

**設置された防犯カメラで市民・相談者の人権が本当に守れるか？！**